ケビン・コスナーの ガンランナー（1984）

THE GUNRUNNER

メディア 映画
ジャンル アクション　犯罪
製作国　カナダ
時間　86分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

「さよならゲーム」の後にビデオ公開されたＫ・コスナー主演のカナダ産低予算サスペンス。ただし「ファンダンゴ」の前に製作されたものの、その出来の悪さからアメリカでも未公開だったが「アンタッチャブル」以降の“コスナー人気”にあやかって、やっと陽の目をみた作品。時代は１９２０年代。動乱の続く中国に武器を密輸しているテッドが故郷のモントリオールに帰ってくる。そこでナイト・クラブの女性オーナー、モードの仲介で武器を購入出来る事になるが、モードの裏切りから次第に危険な罠に引き摺り込まれていくのだった……。というストーリーが展開されていくが、だらだらとはっきりしない展開とキレの全く感じられない演出。そしてまだ役者として洗練されていないケヴィンのやぼったい演技と、どこを取ってもいい所の無い、事実上本作が初主演となるコスナー自身も記憶の底から消し去りたいであろう最低映画である。

【クレジット】

監督	ナルド・カスティーヨ	Nardo Castillo
製作	リチャード・サドラー	Richard Sadler
	ロバート・Ｊ・ランゲヴィン	Robert J. Langevin
脚本	アーニー・ゲルバート	Arnie Gelbart
撮影	アラン・ドスティエ	Alain Dostie
音楽	オリヴァー・ジョーンズ	
出演	ケヴィン・コスナー	Kevin Costner
	サラ・ボッツフォード	Sara Botsford
	ポール・ソールズ	Paul Soles
	ロン・レア	Ron Lea
	アリン・ヴァン・ダイン	Aline Van Dine

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.